

延期していた「アンテナ製作講習会」をテクニカル講座で開催しました。慣れた手付きの方から、コアに巻き付けに四苦八苦されてる方など、それぞれ真剣に取り組んでいました。測定にたどり着いた方は、全員うまくいきました。

4エリア

中国地方

地方本部

第3回オールJA4コンテスト

注：コンテストに関わる交信は全て提出をお願いします

開催日時 3月13日(日) 12:00~21:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局, SWL

周波数 1.9MHz~1200MHz ※JARL主催コンテスト

周波数を準用

参加種目(別表) 1. シングルオペはコンテスト中の運用にかかわる全てのことを一人でこなす 2. バンドが重ならない組み合わせで、2種目へのログ提出が可能例) 7MHzと14MHz: OK HFマルチバンドとVUマルチバンド: OK HFマルチバンドと7MHz: NG

種目	コード		
	4エリア内	4エリア外	
シングルオペ	HFマルチバンド(28MHz以下)	NHF	GHF
	VUマルチバンド(50MHz以上)	NVU	GVU
	1.9MHzバンド	N1.9	G1.9
	3.5MHzバンド	N3.5	G3.5
	7MHzバンド	N7	G7
	14MHzバンド	N14	G14
	21MHzバンド	N21	G21
	28MHzバンド	N28	G28
	50MHzバンド	N50	G50
	144MHzバンド	N144	G144
	430MHzバンド	N430	G430
1200MHzバンド	N1200	G1200	
マルチオペ	オールバンド	NMM	GMM
SWL	オールバンド	NSWL	GSWL
チェックログ		CHL	

呼出 ○電信「CQ JA4 TEST」 ○電話「CQ オールJA4 コンテスト」または「CQ JA4 コンテスト」

コンテストナンバー ○4エリア内局: RS(T) + 市区郡ナンバー ○4エリア外局: RS(T) + 都府県・地域等のナンバー

交信(受信)相手局 ○4エリア内局: 日本国内で運用するすべての局 ○4エリア外局: 4エリア内で運用する局

禁止事項 コンテスト中の、マルチの異なる運用場所への移動。その他はJARL主催コンテストに準じる

得点 ○アマチュア局・コンテストナンバーの交換が完全にされた交信: 1点(相手局とログが照合できた場合はさらに1点追加)・同一バンドにおいて同一局との交信は電信・電話それぞれ1交信ずつ有効(電信、電話ともに同じポイント) ○SWL・送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全にされた交信の受信: 1点(相手局とログが照合できた場合はさらに1点追加)・同一バンドにおいて同一局の受信は電信・電話それぞれ1受信ずつ有効(電信、電話ともに同じ

ポイント)

マルチブライヤー ○4エリア内局: 4エリア内の異なる市区郡, 4エリア外の異なる都府県・地域等の数 ○4エリア外局: 4エリア内の異なる市区郡の数

総得点 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市区郡+都府県・地域等)の和 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチ(市区郡+都府県・地域等)

登録クラブ対抗 4エリア内の登録クラブ員で、登録クラブ番号の記載があれば、登録クラブごとに得点を集計

書類提出 [電子ログ] ○Web ※強く推奨 <http://ja4test.mydns.jp/uploadLog.html> から送信 ※1件ずつの手入力も可 ○Eメール ※Webからの提出がうまくいかない場合のみ利用 jj4kme+ja4test@gmail.com ○郵送 ※手書きのもののみ受付。PC等によるプリントアウトは受け付けません 〒680-0941 鳥取市湖山町北4-767 太田 篤 「オールJA4コンテスト書類在中」明記

提出締切 3月21日(月)消印有効, 電子ログは同日23:59までに送信 ※いずれの場合も電子メール等による受付通知はおこないません。各自で提出状況のページから確認 ※紙による書類提出は第3回の開催をもって廃止, 第4回からは電子ログに一本化。できるだけWebまたは電子メールによる方法を利用ください

書類提出時の注意事項 重複交信の場合でもログから削除せず, 記録は残してください ※1回目の交信で相手局がミスコピーしている可能性がある ○コンテストに関わる交信は全て提出 ○紙で書類を提出する場合, ログシートの備考欄に電波の型式を記入 ○/4等の有無は運用時からデータ(書類)作成, ログ提出に至るまで統一

表彰 種目の参加局数が1以上5以下: 1位まで 6以上10以下: 2位まで 11以上: 3位まで ※登録クラブ対抗部門も上記の基準に準じる

問合せ先 ml_ja4test@jarl.com まで

岡山県

第7回電子工作教室 at ライフパーク倉敷

日時 1月16日(日) 13:00~16:00

会場 ライフパーク倉敷(倉敷科学センター) 倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0300

交通 ○瀬戸中央自動車道・水島ICから10分 ○JR倉敷駅またはJR児島駅から, 下電バス・塩生(しおなす)線, 福田中学校前下車, 徒歩20分 ○無料駐車場あり

参加対象 小学4~6年生 12名(保護者同伴, マスク着用)

内容 AMラジオの製作(参加費1,400円, 当日持参)

申込み 倉敷科学センターHP参照 https://kurakagaku.jp/kagaku_kouzahhtml

技術講習会

内容 FT8入門講座

日時 2月20日(日) 13:30~15:30 受付13:00~

会場 児島市民交流センター(第1会議室) 倉敷市児

島根野2-2-38 ☎086-474-8550

参加費・申込み 不要 ※先着45名、マスク着用

交通 ○瀬戸中央自動車道・児島ICから5分 ○JR児島駅から徒歩10分、下電バス・児島市民交流センター前下車すぐ ○市営駐車場利用(2時間までサービス)

お願い 周辺商業施設へは駐車しないでください。新型コロナウイルス感染症の状況により、変更される場合がありますので、支部HP (<https://www.jarl.com/okayama/>) で確認ください

島根県

第6回2021島根県 OSO通信訓練コンテスト

日時 2月20日(日)9:00~15:00

参加資格 島根県内在住の全てのアマチュア局(社団局を含む)

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド
周波数 3.5(3.8MHzを除く)/50/144/430MHz帯を使用
※主管庁告示のバンドプランに従うこと

電波型式・電力 自局に許された範囲

実施方法 ○和文による通報を相互に伝達 ※各自の通報は同文でも良い ○通信本文字数は20字以上

作文方法 ○作文方法:本文冒頭に「クンレン」の5文字を必ず入れる ※20字以上 ○次にRS(T)を入れ、発信地の郡市名を入れる ※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、△△イドウとする ※本文作文例:「クンレン」59タイシャイドウ」オオアメカゼツヨシ」(以上25字)

送受方法 ○「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置き ○通報の伝達に際し、通話表の使用は任意

得点 ○完全な相互伝達通信を1点 ○相互の報告書提出の確認で1点加点 ※支部がチェック加点

報告書の提出 ○JARLのサマリーシート:1枚 ○ログシート:必要枚数(バンドごとに行を区分) ○通報文報告書は、1交信を1枚に記載。封筒には「OSOコンテストログ在中」と記入 ※支部指定の「OSO報告書様式_03」を支部HPからダウンロードして、A4印刷して使用 ※下記の事務局への申出で、FAXで送ります

締切 3月20日(日)消印有効

提出先 JARL島根県支部事務局 〒693-0044 島根県出雲市荒茅町478 河上隆一 [fax]0853-28-1250
PCメール jf4jfi@jarl.com 「OSOコンテスト・在中」と記入

禁止 ○中継、クロスバンドによる交信 ○レピータ、デジピータによる交信

失格 ○法令違反 ○バンドプラン逸脱 ○複数の電波の同時発射 ○提出書類に記載不備がある時

発表・表彰 ○JARL Web、支部HPで発表 ○各部門1~3位はハムの集いで表彰 ※書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで(5局以下の場合は1位のみ)

注意・発信通報・着信通報の記入方法 ○種類:記入しない 1.字数は7.の通信文の字数を記入 2.発信局は自局の呼出符号 3.発信番号は自局が発信する整理番号で001より始まる連続番号 4.受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入 5.あて名は相手局の呼出符号と名前 6.局内心得は「クンレン」と記入 7.通信文

は送着信の文章を記入(20字以上濁点、半濁点は字数に入れない) 8.9.使用周波数帯・電波型式は使用した状態を記入 10.時刻は自局の時計から交信終了時刻を24時間制で記入 11.交信時所在地は交信時場所の地名・市郡名(市郡ナンバーでも可)・状況を記入
問合せ 提出先のJARL島根県支部事務局へFAXまたはPCメール

※コンテスト前には、支部HPで規約等を確認

山口県

第2回おいでませ山口コンテスト

注意 ○このコンテストは出力50W以下で参加 ○交信ごとに自局のコールサインを送信することを推奨

日時 1月23日(日) ○V/U/SHF部門:9:00~14:00 ○HF部門:14:00~19:00

参加資格 日本国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内で運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○山口県外局(山口県外で運用する局):山口県内局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド1.9~1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※1.9~430MHz帯はJARLコンテスト周波数帯による ※1200MHz帯は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加種目・部門 ○2種目(HFとV/U/SHF)の参加を認める ○HF:1.9~28MHz帯電信・電話 ○V/U/SHF:50MHz帯以上電信・電話 ○OM部門、社団局部門、SWL部門はHF~SHF帯で運用したものとみなす ○社団局のコールサインで運用した場合はすべて社団局部門。全オペレーターのコールサイン(または氏名)をサマリーシート意見欄に記入 ○OM部門参加局:2022年1月31日以前に70歳以上の男女。年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由 ※最初に運用した県と同一県のこと。運用地変更による重複交信は認めない ※移動にともなう事故については当支部は一切責任を負わない

参加種目・部門

参加種目	山口県内局	山口県外局
	電信・電話部門	電信・電話部門
HF	YH	GH
V/U/SHF	YVUS	GVUS
OM	YO	GO
社団局	YM	GM
SWL	SWL	

呼出 ○電話「CQ おいでませ山口コンテスト」 ○電信「CQ OY TEST」

コンテストナンバー ○山口県内局:RS(T)+市・郡 ○山口県外局:RS(T)+JARL制定都・府・支庁・県番号

得点 ○各バンドごとの完全な一交信(受信):1点 ※すべてのバンドで電話と電信での重複交信を認める ※SWLは山口県内局の受信のみ得点。電話と電信での重複受信を認める

マルチプライヤー 各バンドで得た都・府・支庁・県の数、山口県内の市・郡の数 ※同一バンド内で電話と電信で交信(受信)してもマルチはどちらか1つのみ有

効

総得点 各バンドの得点合計×各バンドのマルチブライヤーの合計

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート、ログシート、または同一様式

電子ログ ○電子ログはJARL主催コンテスト形式に限る ○メールの件名：自局のコールサインと参加部門例) JA4○×△ YVUS ○電子ログ提出局に受付の返信 ※10日経過しても返信がない場合下記問合せ先までEメールまたは電話でその旨を申出 ※2月下旬にログ受付局のコールサイン、SWLナンバーを支部HPに掲載

提出締切日 2月15日(火)当日消印有効

提出先 ○郵送：〒741-0083 岩国市御庄1776-1 JH4NHF 末廣則夫方 おいでませ山口コンテスト事務局 ○電子ログ：ja4jcc.4@gmail.com

問合せ先 Eメール：ja4jcc.4@gmail.com ☎0838-22-6467 JA4JCC 坪井芳則方

賞 参加局数に応じて各部門の上位の局を表彰

禁止事項 ○出力50Wを超える局の運用 ○電子ログにデータなど添付は禁止。本文に貼り付けること。リッチテキスト(HTML)形式は禁止 ○その他はJARLの規定による

失格事項 ○虚偽の内容報告がある場合 ○このコンテスト規約に違反した場合

結果発表 支部HP (<http://jarl33yamaguchi.jimdo.com/>), JARL NEWS, あるいはSASEにて問合せください ※3月末までには発表

【山口県内市郡番号】 [市] 山口市3301 下関市3302 宇部市3303 萩市3304 防府市3306 下松市3307 岩国市3308 光市3310 長門市3311 柳井市3312 美祿市3313 周南市3315 山陽小野田市3316 [郡] 阿武郡33002 大島郡33003 玖珂郡33005 熊毛郡33006

鳥 取 県

2021年度鳥取県OSO訓練コンテスト

日時 1月30日(1月最終日曜日) 09:00~15:00

参加資格 鳥取県内在住のアマチュア局(社団局を含む)

目的 鳥取県内のアマチュア無線局に対する、非常無線通信の啓蒙と通信取扱い技術の向上を図る

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド

周波数帯 3.5/50/144/430MHzを使用 ※主管庁告示のバンドプランに従うこと ※レピーター・デジピーターによる交信は認めない

電波型式・電力 自局に許された範囲 ※FAX, パケット通信も可

実施方法 和文による通報を相互に伝達。各自の通報は、同文でも良い ○通報本文文字数は20字以上 ○作文方法：本文冒頭に「クンレン」の5文字を必ず入れる。次にRS(T)を入れ、発信地の郡市名 ※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、○○イドウとする ○本文作文例：クンレン」59サイハクイドウ」テンキクモリ(以上21字) ○送受方法：「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置。通報の伝送に際し、通話表の使用は任意

報告書の提出 ○1交信は1枚の報告書にまとめる。報告書は、専用の用紙(支部HPに掲載予定)をコピーして使用 ○提出する封筒には「コンテストログ在中」と記入

提出先・締切 ○〒683-0802 鳥取県米子市東福原7-16-2 有田英雄方 ○締切：2月21日(日)消印有効

禁止事項 中継、クロスバンドによる交信

失格事項 法令違反、バンドプラン逸脱、個人局の複数の電波の同時発射、コンテスト期間中の運用場所の変更

成績発表・表彰 ○支部HP、上位入賞者はJARL NEWSで発表 ○各部門1~3位には賞状

報告書記入上の注意 ○額表：種類は記入しない。字数は、本文の字数を記入(濁点、半濁点は字数に入れない)。発信局は自局の呼出符号。発信番号は自局が発信する整理番号で、001より始まる連続番号。受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入。あて名：相手局の呼出符号 ○指定：記入しない。局内心得：「クンレン」と記入 ○使用周波数帯・電波の型式は使用した状態を記入(電波の型式はA1・A3J・F3等旧呼称でも可) ○時刻は、自局の時計から読取り記入 ○交信時所在地は、交信時の地名、市郡名(市郡ナンバーでも可)を記入

鳥取県支部2021年度 ハムの集い・支部大会について

11月7日の支部役員会で、延期になっている「鳥取県支部2021年度ハムの集い・支部大会」について諮ったところ、新型コロナウイルスの影響もあり、今年度の開催を見送ります。

広 島 県

第30回広島WASコンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は <https://www.jarl.com/hiroshima/> 参照

日時 2月26日(土) 21:00~2月27日(日) 17:00

参加資格 アマチュア無線局・SWL

使用周波数帯 JARL制定のコンテスト周波数に準じる
運用周波数・時間 [2月26日] ○1.8MHz 21:00~24:00(3H) ○3.5MHz 21:00~24:00(3H) [2月27日] ○7MHz 13:00~17:00(4H) ○14MHz 09:00~12:00(3H) ○21MHz 09:00~11:00(2H) ○28MHz 08:00~10:00(2H) ○50MHz 09:00~12:00(3H) ○144MHz 09:00~12:00(3H) ○430MHz 10:00~12:00(2H) ○1200MHz & Up 10:00~12:00(2H)

参加部門・種目(別表) ※当コンテストでは、シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止

呼出 ○電信/デジタルモード「CQ WAS TEST」○電話「CQ WASコンテスト」または「CQ広島コンテスト」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局：RS(T)+グリッドスクエアナンバー(GL)の上位4文字 ※県内局とは広島県内で運用し

(別表) 参加部門・種目

種目	コード		
	県内	県外	
シングルオペ	マルチバンド	N-M	G-M
	VUSHF マルチバンド (50MHz～)	N-MVU	—
	1.8MHzバンド	N-1.8	G-1.8
	3.5MHzバンド	N-3.5	G-3.5
	7MHzバンド	N-7	G-7
	14MHzバンド	N-14	G-14
	21MHzバンド	N-21	G-21
	28MHzバンド	N-28	G-28
	50MHzバンド	N-50	G-50
	144MHzバンド	N-144	G-144
	430MHzバンド	N-430	G-430
	1200MHz バンド以上	N-1200	G-1200
	マルチオペ	マルチバンド	N-MM
SWL	マルチバンド	N-SWL	G-SWL

た局、県外局とは広島県以外で運用した局(海外局を含む)

得点・マルチブライヤー [アマチュア局] ○得点：コンテストナンバーの交換が完全にされた交信・県内局との交信：5点、県外局との交信：1点 ※県外局(海外局を含む)同士の交信も有効・同一バンドにおいて同一局とは電信・電話・デジタルモードそれぞれ1交信ずつ有効 ※電信/電話/デジタルモードともに同じポイント ○マルチブライヤー：異なる広島県内の市郡区ナンバー、異なるGL数 ※バンドが異なれば同一市郡区/GLでもマルチ [SWL] ○得点：送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全にされた交信の受信・県内局の受信：5点、県外局の受信：1点 ※県外での、県外局(海外局を含む)の受信も有効・同一バンドにおいて同一局の受信は、電信・電話・デジタルモードそれぞれ1受信有効 ※電信/電話/デジタルモードともに同じポイント ○マルチブライヤー：アマチュア局と同じ

総得点 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市郡区+GL)の和 ○シングルバンド：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチ(市郡区+GL)

書類提出 ○所定のフォーマットにてEメールで提出(詳細は「提出先」参照)、JARL制定のサマリー・ログまたは同一形式のものを使用、郵送で提出 ○シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止 ○マルチオペ：コンテスト中に運用した者の呼出符号または氏名、無線従事者資格をサマリーの意見欄に記入。当該欄に全部記入できない場合はサマリーの裏に記入 ○県内局：県内局である旨をサマリーの意見欄に記入 ○移動して運用した局：移動地をサマリーに記入

締切 3月31日(木) Eメールはタイムスタンプ、郵送は消印で判断

提出先 Eメール：log-2022@HS-contest.org ※Eメールによるログ提出の詳細は、<https://www.HS-Contest.org> 参照 ○郵送：〒730-0011 広島市中区基町21-3 JARL広島県支部コンテスト委員会

問合せ info@HS-Contest.orgか、郵送先にSASE同封

発表 <https://www.HS-Contest.org>, JARL NEWS 夏号(予定)

【広島県内の市郡区ナンバー】 JARL WEB https://www.jarl.org/Japanese/A_Shiryo/A-2_jcc-jcg/35.htm#35 参照

5エリア

四国地方

香川県

ハムフェスティバルin香川

日時 3月20日(日) ※コロナ禍で中止の場合は支部HP、JARLのHPで発表します

場所 アイレックス(丸亀市綾歌総合文化会館) 丸亀市綾歌町栗熊西1680 琴電栗熊駅下車徒歩10分 ※駐車場は会場南側(無料)

行事 例年どうりの行事を予定 ※ジャンク市などの出展者はJR5KPV ☎090-7578-6234 窪田まで連絡ください

その他 開始時刻、行事の詳細などは支部報58号(2月15日発行予定)、HP (<https://www.jarl.com/kagawa/>)に掲載

徳島県

ハムの集いinとくしま

日時 1月23日(日) 10:00～15:30(予定)

場所 小松島みなと交流センター

会費 無料

入場者は新型コロナワクチンの接種証明書とマスクを持参。入場においてはこちらが設ける感染対策に従ってください。感染が拡大した場合は延期もしくは中止することがあります。詳細は支部HPをご覧ください。

研修会eQSL講座

初心者を対象としてeQSLの導入から利用方法の研修をおこないます。

日時 2月6日(日) 10:30～15:30(予定)

場所 とくしま県民活動プラザ未定

会費 無料

詳細は支部HPでお知らせします

Awa3コンテスト(徳島マラソンコンテスト)

日時 3月1日(火) 00:00～10日(木) 24:00

詳細は支部HP (<https://www.jarl.com/tokushima/>)をご覧ください。

研修会

徳島マラソンコンテスト専用ログの使い方

徳島マラソンコンテストで使用するコンテストログ、サマリーシートを作成する専用ログソフトの導入と使用方法を勉強します。コンテストに参加されている方はぜひ参加ください。

日時 3月13日(日) 13:00～15:30 予定

場所 未定

会費 無料

詳細は支部HPでお知らせします

支部役員・登録クラブ代表者合同会議

日時 4月 13:30~15:30 (予定)

場所 未定

登録クラブ代表者の方はメールアドレスを登録ください。支部HPとメールでお知らせします Eメール: jarl@sky.plala.or.jp

何でも座談会

まだ開局していないような初心者の方からベテランの方までテーマを決めて気楽な話し合いをします。この座談会は非会員の方の参加も歓迎です。Zoomでおこないますので支部まで問合せください。

日時 毎月第2土曜日20:00からの予定 ※月によって日にちが変わりますのでHPをご覧ください

場所 Zoom ※詳細は支部HP参照

定員 50名以下

会費 無料

申込方法 支部HP上で募集。事前にメールで申込みしてください Eメール jarl@sky.plala.or.jp

愛媛県

第48回愛媛マラソンコンテスト

開催日時 2月1日(火)00:00(JST)~2月10日(木)23:59(JST)まで

※参加者のご意見等を含め次のとおり規約の一部を改定します。

- ①使用周波数帯に1.9MHz帯を組み込む
- ②全般に「デジタル通信」は除くことを注意記載
- ③コンテストの提出先の変更 ○〒790-0912 松山市畑寺町830-24 JARL愛媛県支部内 マラソンコンテスト係

詳細は支部HP (<https://www.jarl.com/ehime/>) をご覧ください

支部行事について

コロナ禍によって緊急事態宣言やまん延防止等重点処置とワクチン接種率の高揚が効いて第5波は収束しましたが冬場に来て第6波を警戒しています。愛媛県では国の対策に準じて緩和を進めておりますが「ワクチンの積極接種」に加えて「感染回避行動の継続徹底」「体調異変時は休んで受診」「県外との往来は十分注意」「会食はルールを守って実施」の願いが継続されています。

支部では3月末頃には第6波が来ないことを前提に「ハムをつどい」についてプログラムを変更して開催する予定で計画を進めております。開催可否については2月末にHPで明確にしますのでしばらくお待ちください。

6エリア

九州地方

佐賀県

2021年度佐賀県支部大会

佐賀県支部大会は、2月開催の方向で検討中ですが、新型コロナウイルス感染症の流行状況を見ながら、開催日時、方法、場所等を決定次第、支部の皆さんにお知らせします。ご迷惑をおかけしますが、感染症対策に万全を期すためご理解いただきますようお願いいたします。

長崎県

2022年長崎県コンテスト

日時 4月2日(土)20:00~24:00 3日(日)6:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局, SWL

周波数 1.9MHz~430MHzバンドでJARLがコンテスト用に指定する周波数

電波型式・電力 自局に許された範囲

交信相手 ○県内局: 日本国内で運用するアマチュア局

○県外局・SWL: 長崎県内で運用するアマチュア局

参加部門・種目・コードナンバー コードナンバーは6桁, 下記を組み合わせて合成 ※サマリーシートに必ず表記 ○第1文字: 県内局=N 県外局=A ○第2文字: 個人局=K 社団局=G SWL=S 表記例) 県内の個人局がHFマルチバンドで電信部門に参加した場合: NKHF CW ○電信部門は, HFマルチバンドでは電力10Wまで, これを超える電話運用局は電信・電話部門にエントリー ○エントリーは一部門に限る ○同一市・郡内の移動は認める ○県外局の県内での移動運用は, 県内局とみなす ○社団局に所属する個人局は, 社団局または個人局のどちらかで参加, 双方の掛け持ち運用はできない

第3, 4文字	第5, 6文字			
	電信部門	電話部門	電信・電話部門	
HFマルチバンド (1.9~28MHz)	HF	CW	10WまでPH 10W超: CP	CP
V・UHFマルチバンド (50~430MHz)	UV	—	PH	—

呼出 ○電信: 県内局「CQ NS TEST」 県外局「CQ NSX TEST」 ○電話: 県内局「CQ 長崎県コンテスト(こちらは県内局)」 県外局「CQ 長崎県コンテスト(こちらは県外局)」

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 市郡ナンバー ○県外局: RS(T) + 都道府県ナンバー (北海道はすべて01)

得点 ○アマチュア局: 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バンド内での交信は1回目の交信を有効, 電信・電話部門でモードが異なっても後の交信は重複扱い ○SWL: 各バンドごとに異なる長崎県内局の受信1点

マルチブライヤー ○県内局: 各バンドごとの異なる都道府県(長崎県を除く)・県内の市郡の数 ○県外局, SWL: 各バンドごとに異なる長崎県内の市郡の数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 [電子ログ] ○JARL主催コンテストの電子ログと同形式(作成方法はJARL Web参照) ○宛先 nstest@jarl.com ※受付通知メールを送信(手動送信のため即応はできない) [紙ログ] ○JARL制定または同形式のログ, サマリー(A4サイズ) ○氏名には必ずフリガナを付ける ○バンドごとの交信局数80を超える場合, 重複チェックシートを提出 ※パソコンなどでデータを作成した場合, 電子ログでの提出をお願いします ○提出先: 〒851-2215 長崎県長崎市鳴見台2-16-18 日本アマチュア無線連盟(JARL)長崎県

支部事務局 富増清志 ※結果希望者は、94円切手貼付のSASE同封

締切 4月12日(火)消印有効 電子ログ:4月12日(火)24:00

禁止 ○クロスバンド、レピータ使用交信 ○個人局の2波以上の同時電波発射 ○社団局の同一バンド内での2波以上の同時電波発射 ○複数地点からの運用(同一市・郡内の移動を除く)

失格 JARLコンテスト規約に準じる

結果発表 支部HP

表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰

抽選会 ログ提出局には点数に関係なく抽選で6局の方に長崎県産品を贈呈 ※JARL会員に限る。当選発表は支部HPにて

問合せ先 ja6eim@jarl.com

登録クラブ代表者・支部役員・ 監査指導委員合同会議

日時 4月17日(日) 10:00~12:00

場所 諫早市つくば倶楽部 諫早市津久葉町 ※コロナウィルスの流行状況により変更されることがある

熊本県

2022 オール熊本コンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は<https://www.jarl.com/kumamoto/> 参照 ※下線変更点

開催日時 01月09日(日)09:00~18:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局、SWL

使用周波数 1.9~1200MHz:JARLコンテスト周波数帯を使用(3.8/10/18/24MHzを除く)

送信出力 個人局、社団局ともに上限100W

交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局
○県外局:熊本県内で運用するアマチュア局

呼出 ○電信 県内局「CQ KM TEST」 県外局「CQ KMO TEST」 ○電話「CQ熊本コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に県内局を送出し、県内局であることをアナウンス

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 ○アマチュア局:各バンドごとに異なる局との交信1点 ○SWL局:各バンドごとに異なる局の受信1点 ※同一バンドで同一局でも電話と電信での交(受)信はそれぞれ有効

マルチブライヤー ○県内局:完全な交(受)信をおこなった相手局の運用場所を示す熊本県以外の異なる都府県支庁、熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一都府県支庁、熊本県内の市郡区であってもマルチブライヤー ○県外局:完全な交(受)信をおこなった相手局の運用場所を示す異なる熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一熊本県内の市郡区であってもマルチブライヤー

総得点 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド:当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和

参加部門・種目(別表) 注1)自局のコールサインは一交信ごとに送出を推奨 注2)社団局のオペレーター数は問わない(一人でも可) 注3)QRP種目参加局

(別表)参加部門・種目

種目	電信電話部門		電信部門	
	コードナンバー		コードナンバー	
	県内局	県外局	県内局	県外局
個人局1.9MHzバンド	KF1.9	GF1.9	KC1.9	GC1.9
個人局3.5MHzバンド	KF3.5	GF3.5	KC3.5	GC3.5
個人局7MHzバンド	KF7	GF7	KC7	GC7
個人局14MHzバンド	KF14	GF14	KC14	GC14
個人局21MHzバンド	KF21	GF21	KC21	GC21
個人局28MHzバンド	KF28	GF28	KC28	GC28
個人局50MHzバンド	KF50	GF50	—	—
個人局144MHzバンド	KF144	GF144	—	—
個人局430MHzバンド	KF430	GF430	—	—
個人局1200MHzバンド	KF1200	GF1200	—	—
個人局マルチバンド	KFM	GFM	KCM	GCM
個人局QRPマルチバンド	—	—	KCMQ	GCMQ
個人局SWLマルチバンド	KFSWL	GFSWL	KCSWL	GCSWL
社団局マルチバンド	KFSM	GFSM	KCSM	GCSM

は空中線電力が5W以下、ATT、Power Control等で出力を5Wに低減したものが可(サマリーに使用Rig名・自作の場合ファイナル必ず明記) 注4)電信電話部門へのエントリーは、電信並びに電話両方での交信、または電話のみの交信があった場合のみエントリーできる 注5)マルチバンドや電信電話で交信したがシングルバンド、または電信部門へのエントリーの場合には、エントリー部門はサマリーシートの内容で判断。その際、他のバンド、モードはチェックログ。全ての交信のログ提出を推奨、サマリーシートにはエントリー部門に該当する交信局数、得点、マルチのみの記載をお願いします 注6)マルチバンドへのエントリーは交信したバンド数不問 注7)交信上の禁止:JARLコンテスト規約に準じる 注8)データ取りのため、SO2Rでの運用、RBN、国内Jクラスター等の利用の有無を意見欄に記入。成績には影響しないが、結果発表でコールサインとともに表示 注9)何らかのクレームがある場合、その根拠を提示して、委員会へ申告

書類提出 形式はJARL制定(R1.0)のサマリーシート、ログシート(または同形式のもの)を使用。R2.0での提出はチェックログ扱いとなりエントリーは無効 ○結果希望者は84円切手貼付のSASE同封(Web上でも同様のものを掲載予定) ○社団局はその運用者全員のコールサイン(もしくは氏名)と無線従事者資格をサマリーシートの意見欄に記入(結果発表での運用者リストでコールサインまたは氏名を掲載)

提出(紙ログ)・問合せ 〒861-0821 熊本県玉名郡南関町下坂下1926-1 JG6TXW 清田政勝 (jg6txw@jarl.com)

電子ログ kumamoto2022@jarl.com (JARL形式のログ・サマリーシート(R1.0)をメール本文にテキスト形式で貼付け。件名は使用したコールサインを大文字で※ログ・サマリーシートの受理メールは送信しません。支部のコンテストページログ受付リストを掲載※数日経っても掲載されない場合にはログ・サマリーを再送してください。ログ・サマリーシートの形式がR2.0での提出の参加者のコールサインも掲載、R1.0での再提出をお願いします。再提出に限り期限は01月20日

締切 01月17日(月)Eメールはタイムスタンプ、郵送は消印で判断

鹿児島県

Report レピータANT取替作業



2021年10月10日「JARLレピータ(439.86MHz)鹿児島県伊佐市大口川岩瀬」のサービスエリアが狭くなっていたため(ANTのSWRの数値が高く), 新品ANTに取替作業を実施しました。稲刈り作業が進む田園を眺めながら, 午前中に大口レピータ管理団体メンバー局長JR6JTO丁野, JF6JFA末原, 中野さん, 鹿児島市内局長JA6MST福吉, JA6VDM橋口, JG6MNG松木, 日置市局長JA6NHN西の7名が集まって, お昼過ぎには作業が終わりました。現役時代の技でパンザマストに登って貰い, AHT準備やマストをロープで上げ下げ作業に力を合わせて頑張りました。準備備品(ロープ, 滑車, 3段ハシゴ, アナライザーなど)を各局が持ち合っの作業でした。作業に参加された皆さん無事に終えて, お疲れさまでした。

JARLレピータ大口をQTH北薩地域と移動される局皆さんの利用で, 自然災害などで有効運用ができることを祈ります。 ※正しくコールサインを伝えましょう

7エリア

東北地方

地方本部

第71回オール東北コンテスト

東北電気通信協会の共催による「第71回オール東北アマチュア無線通信コンテスト」(略称: オール東北コンテスト)の実施要項を次のとおり定め実施します
※今回から, 参加種目を一部変更, 1.8MHz 50MHz帯の周波数, 提出期日を変更

目的 電波法の制定を記念し, 各局の親睦を図り, 電波利用の発展に寄与する

日時 4月16日(土) 21:00~17日(日) 15:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 JARL主催コンテスト周波数帯を準用, 1200MHz以上の周波数帯はアマチュアバンド使用区別厳守

参加部門・種目(別表) ○参加は1部門のみ 注1) シングルオペはコンテスト中の運用に関わるすべてのことを一人でおこなう 注2) 7/HFの出力は10W以下。7/VUの出力は20W以下 注3) 1200MHz以上の周波数

(別表) 参加部門・種目

		管内局			管外局	
		電信	電話	電信電話	電信	電信電話
シングルオペ(注1)	マルチバンド	7CA	—	7FA	CA	FA
	1.8MHz	—	—	7/1.8	—	1.8
	3.5MHz	—	—	7/3.5	—	3.5
	7MHz	—	7/HF	7/7	—	7
	14MHz	—	(注2)	7/14	—	14
	21MHz	—	—	7/21	—	21
	28MHz	—	—	7/28	—	28
	50MHz	—	—	7/50	—	50
	144MHz	—	—	7/144	—	144
	430MHz	—	7/VU(注2)	7/430	—	430
1200MHz UP(注3)	—	—	7/1200UP	—	1200UP	
マルチオペ	—	—	7MA	—	MA	
マルチバンド	—	—	7MA	—	MA	
SWL	—	—	7/SWL	—	SWL	

呼出方法 「CQ オール東北コンテスト」または「CQ JA7 TEST」

交信相手局 ○東北管内局: 日本国内で運用する局

○東北管外局: 東北管内で運用する局

コンテストナンバー ○管内局: RS(T) + 市区郡ナンバー ○管外局: RS(T) + 都府県支庁ナンバー 例) 相手局のRSが59, 自局の運用が福島県福島市の電話によるコンテストナンバーは590701

禁止事項 ○ゲストオペによる運用 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○個人局の2波以上の同時発射 ○社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射, 複数地点からの運用 ○クロスバンドおよびクロスモード・レピータでの交信

得点 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バンドで電信, 電話それぞれ得点できる

マルチプライヤー ○東北管内局: 東北の異なる市区郡, 異なる都府県支庁の数 ○東北管外局: 東北の異なる市区郡の数

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和

提出書類 【電子ログ】○JARL形式の電子ログのみ受付 ○注意点, 提出先など宮城県支部HPを確認(<https://www.jarl.com/miyagi/>) 【郵送】○JARL制定のサマリー・ログシートまたは, これと同形式(A4サイズ左上を綴じる)バンドごとに集計 ○交信局数が1バンド100局以上の場合, 交信局の重複確認資料 ※チェックリスト, 記載形式は自由, A4サイズ

締切日 5月2日(月)消印有効

提出先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫「オール東北コンテスト係」

失格事項 ○この規約に定める事項に違反 ○提出書類に著しく不備 ○電子ログの提出基準に違反 ○その他, コンテスト委員会で審査のうえ決定

入賞他 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表彰 ○全参加局のJARL会員局の中から抽選で図書カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える) ○サマリーシート, ログの内容は, 審査に使用するほか問合せ, 結果報告, 賞状などの郵送, 意見などを公開することがある

その他 ○本コンテストはJARL主催の規約とは異なり独自の規約です。不明な点はお問合せください ○8J7等記念局のコールサインでの運用は参考ログ

発表 JARL NEWS等に掲載する他、6月1日電波の日
以降に宮城県支部HPにて発表(<https://www.jarl.com/miyagi/>)

共催 東北電気通信協会

問合せ SASEで書類郵送の提出先まで

山形県

技術講習会

コロナのため実施できずにいた技術講習会を今年度は、庄内地区で開催します。

厳寒期ではありますが、参加をお願いします。庄内地区でのD-STARの普及を目的としておこないます。

日時 1月30日(日) 13:00~16:00

場所 勤労者会館 鶴岡市泉町8-57

会費 無料

持ち物 筆記用具

内容 テーマ：D-STARをやってみよう ・D-STARとは ・D-STARをやるためのリグについて ・ターミナルモードの設定 ・dmonitor(ディーモニター)とは？

講師 実際にD-STARの運用をしている方をお願いする予定です。当日レピータリストの書き換えもおこないます。リグとSDカードを用意

※コロナ感染症予防のため、熱のある場合はご遠慮願います。マスク着用をお願いします。

宮城県

第30回アマチュア無線なんでも相談室

日時 3月6日(日) 10:00~12:00(随時入退出可能)

場所 仙台市宮城野区「幸町南コミュニティセンター(幸町南児童館)」多目的ホール予定 仙台市宮城野区大槻10-17(ガス局・イオン仙台幸町店を目標)幸楽苑西隣 ○仙台駅前市営バス18番乗り場(仙台ロストP-STATION)120系市役所経由鶴ヶ谷七丁目行き方面幸町5丁目下車(他の経路でガス局停留所からでも近いです)

主な内容(複数受講可能) < >内の物を可能な方は持参 ○超初心者無線局についての相談 ・これからアマチュア無線を始めた方 ・アマチュア無線免許を取得したが開局のしかたやどのように交信したら良いかわからない方 ・無線機やアンテナの選び方などが良くわからない等の相談 ・業務日誌(ログ帳)やQSLカードの書き方 ・アワード申請書の書き方等の相談等 ○ハムログの使い方:業務日誌はパソコンで使える無料ソフトのターボハムログが主流ですが、ハムログの使い方が良くわからない方、QSLカード印刷編集等の相談、アワード申請用データの作成方法など<パソコン> ※QSLカード編集希望者は自局のQSLカードをお持ちの方は持参 ○電子ログの使い方:コンテストのサマリー・ログシート作成の初期設定等<パソコン> ○CW送受信について:これから上級資格を取得したい方。CW免許を取得したがQSOの仕方が良くわからない方。送受信方法等<キー/エレキー> ○APRS実践について:初期設定などについての相談と実演<無線機とパソコン> ○SSTV送受信について:MMSSTVソフトの初期設定や送受信についての相談<無線機, パソコン, デジカメ> ○FT8送受信について:初期設定などについての相談と実演<パソコン> ○その他、情報交換やアイボール

に利用ください

受講料 無料 ※事前予約不要 ○お持ちの方はUSBメモリを持参 ○QSLカードを島根QSLビューローに転送しますので希望者は持参 ※コロナ感染予防のためやむを得ず中止する場合や内容などを変更する場合もありますので支部HPで確認をお願いします

8エリア

北海道地方

地方本部

Report 北海道アマチュア無線オンラインミーティング報告



2021年は隔年で開催されてきた北海道ハムフェア開催の年ですが、昨年来、猛威を振るう新型コロナウイルスは収束の兆しが見られないことから次年度以降に延期することになりました。その代わりにオンラインを利用したイベントである「北海道アマチュア無線オンラインミーティング2021」を9月20日(月/祝)開催しました。

オンラインを活用したイベントの開催は、北海道地方本部としては初めてであり、どれほどの方に参加いただけるか予想がつかず、不安ではありましたが、今回130名ほどの方々に参加いただくことができました。

開会式では主催者の挨拶に続いて高尾会長(JG1KTC)からオンラインによるご挨拶を頂戴し、スクリーンショットによる集合写真の撮影をおこないました。

開会式の後には、メーカープレゼンテーションで、担当者の方から製品のデザインや新製品の機能について説明いただきました。

「オンラインブース」はZoomの機能であるブレイクアウトルームを活用、ルームをブースに見立ててオンライン上でブース訪問を楽しんでいただくという企画です。はじめての企画ではありましたが、参加いただいた皆さんには楽しんでいただけたようです。

昼休みの時間帯にはJARLを紹介したビデオを上映、ビデオを初めてご覧になる方もおり大変好評でした。午後からは「じっくり聞くべや〜 二文字コールの話〜 2文字が語るアマチュア無線の黎明期〜」と題した3名の2文字コールOM諸氏による座談会がおこなわれました。

座談会に続いて、アンテナの自作をテーマに自作集団ホワイトエンジェル代表山田氏(JR8JIT)に「430MHzオリジナルバイコンカルアンテナの自作」についての講演、日頃サテライト通信と移動運用で活躍されている清水氏(JO2ASQ)に「サテライト通信移動運用ライブ」として、交信の様子をライブで放映していただきながらサテライト通信に関して説明いただきました。

イベントの最後は、「この指とまれ(オンラインミーティング)」で参加いただいた皆さんにテーマごとのブレイクアウトルームに分かれて、日頃無線でしかお会いできない方々とオンラインをとおしてアイボールしていただき各グループとも短い時間の中で活発な情報交換がおこなわれました。

すべてが初めての試みであったオンラインミーティングですが、たくさんの方々に参加ご協力いただくことで盛況のうち終了することができました。参加ご協力いただいた皆さんにこの場を借りてお礼申し上げます。

オホーツク

代表者役員会議

日時 3月6日(日)11:00

場所 北見市民会館 北見市常盤町2丁目1-10 ☎0157-23-6266

石狩後志

第72回さっぽろ雪まつりPR記念局運用

今年のさっぽろ雪まつりはコロナ禍2年目での開催を予定していますが、名称・内容等が変更され実施される予定です。このような状況ですが、例年に引き続きさっぽろ雪まつりのPRを目的として、下記の日程で記念局の運用と公開運用をおこないます(実施内容によっては、中止もあります)。公開運用への参加・期間中のオペレーターを希望される方は、下記まで申込みをお願いします。※公開運用の参加者は、当日従事者免許証を持参してください

日時 1月8日～2月12日 コールサイン:8J8SSF(予定)

公開運用 1月23日(日)10:00～15:00(予定)

運用場所 札幌市東区北21条東18丁目4-16 高木伸一宅(JM8IOR) ※期間中のオペレーターを希望の方は、1月8日までにご連絡ください ○岡田杜弘(石狩後志支部長)jk8cfm@jarl.com ○石関常見(石狩後志支部・総務担当)ja8izp@jarl.com ☎090-4876-8845

登録クラブ代表者会議(後期)

日時 2月19日(土)13:00～ 2時間程を予定

場所 NPO法人札幌ラジオ少年 札幌市東区北17条東17丁目

議題 ○クラブ代表者会議(前期)以降の支部活動について ○登録各クラブの活動状況について ○その他

Report 第48回石狩後志支部大会の開催



2021年11月7日に札幌市中心部の「札幌総合卸センター deAUNE (デアウネ)」にて、第48回石狩後志支部

大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の広がり懸念から、今回は当初予定から日程を延期し、開催にこぎつけることができました。令和2年度、3年度の予算執行状況、行事報告や計画を説明、また支部コンテストの表彰式をおこないました。参加人数は約40名で例年のおよそ半分でしたが、久しぶりのアイボールで親交を深めることができました。

渡島檜山

モールス講習会(初級・中級)

今年のモールス講習会は、ZOOMを使い、支部会員はもちろん、支部会員以外の全国の皆さんの参加も広く受け付けます。

対象 ○初級:JARL会員でモールス符号を覚えようという意思のあるもの。0からスタートしようとする方
○中級:JARL会員で受信はできるが、実際に発信する技能を身に付けたいもの

日時 1月11日～3月31日までの毎日20:00～20:30まで(前半初級、後半中級)

方法 2mFMまたはZOOMを使っての受講

講師 佐々木朗(第一級アマチュア無線技士・JH8CBH)

申込先 JM8OTS 松平真一(jm8ots@jarl.com)あて

函館蔦屋書店イベント

函館蔦屋書店でのアマチュア無線のPRイベント

日時 1月16日(日)10:00～16:00

内容 無線機の展示や発信のデモ、発表。アマチュア無線に関心のある人への勧誘や休眠中の方の復活につなげたいと思っています。

新年会

日時 1月16日(日)17:00～19:00 ※蔦屋イベント終了後に函館市内の別会場

会費 一人2,000円 食事代込み ※飲み物は持参、

申込み先 佐々木朗(JH8CBH) ☎090-8277-9744 Eメールjh8cbh@jarl.com

蔦屋イベントの参加の有無にかかわらず参加できます

ON LINE月替わりアワード

渡島檜山支部のメンバー3局以上のコールサインで月替わりの課題を作るアワードです。昨年は全国から申請をいただき、感謝申し上げます。申請にあたってQSLカードは不要です。完成者は支部HPで発表します。渡島檜山エリア内、エリア外のハムのチャレンジをお待ちしています。

目的 渡島檜山支部会員の無線のアクティビティー向上と活性化を図る

参加資格 国内のアマチュア無線局

周波数帯等 全アマチュアバンド 電波型式は制限なし(昨年6月より改訂)

発信方法 通常の発信(管内局については、発信中にアワードのPRができればさらに良い)

ルール ○サフィックスで課題の文字列を綴る ○最低3局は渡島檜山支部で運用する局 ○サフィックスに課題文字がない場合、それ以外の3局と発信することで、代替1文字とすることができる ○与えられた課題の月内の発信を有効 ○同一局とは、バンド、日付

が異なれば有効

課題 月ごとに決める(支部HPにも発表) ○1月: GORYOKAKU(函館市) ○2月: PIRIKASKI(今金町) ○3月: HARVESTER(八雲町) ○4月: KANKETSUSEN(鹿部町)

申請期間 課題の月の1日から、翌月の5日まで

申請先 ○支部HPのフォームより ○郵送: 〒041-0853 函館市中道2丁目43-18-408 JK8JZQ 佐藤 佑介

発表 その月のアワードを達成した方は支部HPで発表。3カ月連続参加者には、賞状を贈る(一度のみの対応)。郵送の場合は、住所、名前、コールサイン、交信ログ、できれば感想を記入ください。

Report 非常通信伝達訓練を実施

8月29日午前4時過ぎに地震が発生し近郊海岸で5mの津波が発生したという想定で145MHz、430MHz帯で非常通信の伝達訓練をおこないました。レピータも活用しながら基地局と各避難所の通信確保を目的に、15局が参加する訓練となりました。反省会では今後も非常通信伝達訓練の実施を続けていくこととともに、災害時非常通信体制の構築の必要性があげられました。反省会終了後はZOOMで枚方市とつなぎ、枚方市アマチュア無線非常通信協議会の実践についての説明を受け、研修を深めました。

9エリア

北陸地方

富山県

富山マラソンコンテスト&パーティ

目的 厳冬期における富山県のアマチュア無線活性化をはかる

日時 2月1日(火)00:00~2月11日(金/祝)23:59(JST)

周波数 総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区別」による

電波型式 免許を受けている全ての型式

参加部門 ○シングルバンド部門(ログ・サマリーシートは1バンドのみ提出) ○マルチバンド部門 ○パーティ部門

参加資格 富山県内で運用する局

交信形式 ○共通: RST符号による相手局のシグナルレポート+オペレータの名前 ※相手局は県内外、海外を問わない ○パーティ部門: コンテスト期間中の全日運用で得点を得る

提出書類 JARL 制定様式のサマリー、ログ用紙を使用 ※サマリーシート中「交信局数」を「小計」に訂正 ○50局以上交信の場合は重複チェックリストを添付

点数 完全な交信1局につき1点 ※同一バンドでの同一相手局の再交信は得点にならない

マルチプレイヤー 得点を得た運用日数 ※得点が無かった周波数帯は除く

総得点 各周波数帯の点数(局数×マルチ日数)小計の総周波数帯の合計 ※注: JARL コンテスト集計方法と異なります

審査規程 JARL コンテスト規約を準用

締切 2月25日(金) ※当日の締切有効

書類提出 ○〒938-0013 黒部市杵掛3761 高村方 JARL 富山県支部コンテスト係 ○電子ログ(jh9feh@jarl.com)での受付可、障害者の方で指定様式での提出が困難な場合は別様式での提出も可

入賞 書類提出の局数に応じて表彰 ○マルチバンド部門1位にはJARL北陸地方本部長賞 ○参加記念賞: 支部の集い参加のログ・サマリー提出者より抽選にて「富山マラソンパーティ参加記念賞」

表彰 JARL 富山県支部の集いで表彰

<ログ記入例> Band 144MHz No.1/1

月日時時刻JST	交信局	EXCHANGE コンテストナンバー		マルチ プレイヤー	得点
		SENT 交信	RCVD 受信		
2/01 20:01	JH9YAA/9	59 タカムラ	59 スズキ	2/01	1
2/02 20:01	JA9RL/9	59 タカムラ	59 サイトウ	2/02	1
TOTALS小計		2		2	2

マルチバンド部門総得点計算(例)

バンド	交信局数×マルチ日数	=	小計
7MHz	20		11
430MHz	20		11
1200MHz	10		6
			総得点
			500点

(各バンドにおける小計の和が総得点)

富山県支部登録クラブ代表者会議

日時 2月20日(日)10:00~

場所 射水市大江コミュニティセンター(予定) 射水市大江201番地 ☎0766-55-0703

内容 富山県支部行事について

※新型コロナウイルス感染状況により中止の可能性、詳細はHPにて

Report 富山県支部の集い開催



2021年10月17日(日)小矢部市クロスランドおやべにて延期していた富山県支部の集いを開催しました。肌寒い天候のなか約120名の参加がありました。コロナ感染症対策として、来場者にフェイスシールド、除菌ウェットティッシュを配布しました。今年はジャンク市の出展が多く、コロナ感染が落ち着いたせいも多くのアマチュア無線愛好者があちこちでアイボールによる無線談議をしていました。午後からはミニ講演会、コンテスト表彰、

抽選会をおこない、楽しいイベントとなりました。

0 エリア

信越地方

地方本部

第69回信越アマチュア局

非常通信コンテスト(JA0-OSO コンテスト)

開催日時 4月09日(土)21:00~4月10日(日)12:00JST 時報まで

参加資格 ○JA0エリア在住の同エリア内で運用するアマチュア局(ゲストオペでの運用は不可) ○コンテスト参加中の同一県内での範囲で移動を認める(下記注意事項参照)

電波型式・周波数・空中線電力など 各局に許可されている範囲内(135, 475kHz, 3.8/10/18/24MHz帯およびレピータ, 衛星通信, VoIP, 遠隔操作局は使用不可)でJARLコンテスト使用周波数帯, 総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守のこと

参加種目・コードナンバー [長野県]○個人局:NNS ○社团局:NNC [新潟県]○個人局:NIS ○社团局:NIC

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コンテスト」

電文の送受 送信開始時刻・コンテストナンバー・電文・送信終了時刻を送り, 同様に相手からも受け, 指定のログに記載

コンテストナンバー RS(T)+001から始まる一連番号(全バンドを通じての一連番号)

報告書締切日 4月25日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合4月26日必着)

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会がおこなう

発表 順位は各県の支部大会, JARL NEWS, コンテスト委員会HP上で発表

J.N原稿に関するガイドラインに従い, 規約等の一部を省略して掲載しています。規約詳細, サマリー・ログ提出先, その他注意事項に関しては信越地方本部コンテスト委員会のHP(URL <https://www.jarl.com/zerocontest/>)を参照

新潟県

クラブ代表者会・新年会

クラブ代表者会と新年会は, 支部WEB(<http://jarlzero.com/niiigata/>)を参照してください。

長野県

国宝松本城氷彫フェスティバル2022 記念運用

新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら, 下記

の予定でJA0RL「国宝松本城氷彫フェスティバル2022記念運用」をおこないます。

名称 「国宝松本城氷彫フェスティバル2022」記念運用
<http://hyocy.matsumoto-winter.jp/>

コールサイン JA0RL

局運用期間 1月21日(金)~23日(日)

運用周波数帯 HF帯, 50~430MHz, サテライトの予定

運用モード CW/SSB/FM/FT8の予定 ※AM, RTTY, SSTV, D-STAR, JT65, FT4, C4FMは運用しません

主な運用場所 長野県松本市

運用主体 長野県支部広報委員会 松本アマチュア無線クラブ(09-1-5)

後援 松本市

※情報は逐次, 支部HPにてお知らせ ※新型コロナウイルス感染拡大等で, 本体行事が中止となる場合があります

令和3年度クラブ代表者会議・ 令和4年新年会

日時 1月22日(土) 午後

場所 オンライン開催, リアル開催

※開催の可否, 詳細等は, 支部HPで発表します

2022年ALLJA0 3.5MHz/7MHzコンテスト

日時 ○3.5MHz:3月12日(土)21:00~24:00(時報まで) ○7MHz:3月13日(日)08:00~12:00(時報まで)

参加部門(コードナンバー) ※社团局も, シングルオペなら参加可能 ○3.5MHz個人局電信部門(C35) ○3.5MHz個人局電信電話部門(F35) ○3.5MHzSWL部門(S35) ○7MHz個人局電信部門(C7) ○7MHz個人局電信電話部門(F7) ○7MHzSWL部門(S7)

注意 3.5MHzと7MHzは, それぞれ別のコンテスト, 両バンド別での連番を送出し, ログシートも別々にしてください

その他 ○提出先や詳細は支部HP http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000405をご覧ください ○自分のログが正常に受付されたかどうかを, 必ずweb上から確認してください <http://jarl-nn.asama-net.com/emlog/entrycall.php>

提出締切 3月31日(木) 消印有効, 郵送の場合は日本郵便を推奨

質問 SASEで〒399-8603 北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所内コンテスト係 迄

無線局免許の有効期間切れにご注意!
再免許手続きは有効期間満了の1年前から1ヵ月前までです。